

たかひこ通信

たかひこ通信 No.12をお届けいたします。議員になって1年目の思いを書きました。ご意見・要望をおよせいただければ幸いです。

部内資料 たかひこ通信 No12
2012/4/23 〒399-8601 長野県北安曇郡池田町大字池田3089-4 薄井孝彦
Tel・Fax 0261-62-5093
mail : peace-ikedada@peach.plala.or.jp
http://web-ariakesan.com/

【町政を考える】
町政の主役は町民。
町は行政情報の公開を積極的に行い、町民と行政が力を合せて、より良い町づくりを！

少子・高齢化時代、地方財政危機、地方分権の時代のなかで、子や孫につなげるより良い町づくりをどのようか構築していくのか、町政はどうあるべきかを考えてみました。

3月議会的一般質問で、私は町の人口増対策や町独自の財源を産み出す対策を町民参加で検討することを提案しました。しかし、町長は実施する考えはないとの返答でした。

この2つの課題は町にとって重要であり、多くの町民の英知を結集してこそより実効のある方策が生まれてくると思います。町長の姿勢には疑問を感じました。

にも言えることで、町政の主役は町民と言えます。町民が主役になるには、町民が町政について自ら考えられるようになりません。そのために町は行政情報を積極的に公開し、町民が行政情報を行政と共有化することが必要です。

北海道ニセコ町の「町づくり基本条例」では、町民が町の行政情報を知る権利を有すること、町は企画立案段階から町民に行政情報を知らせ、町政に参加させることを義務づけています。

池田町も昨年から、わかりやすい『町の仕事』を作成し、情報公開に努めています。情報公開と町民参加を更に進め、町民と行政が力を合わせ、より良い町づくりを目指したいと思っています。



写真：4月21日、ウォーキングガイドしました。

安曇野・早春賦ウォーク
4月21日・22日、
関東各地の千百名
が池田町を散策！

読売旅行会のウォーキングツアーで4月21日・22日、関東各地から千百名（バス27台）が大王ワサビ農場から町のハーブセンタースタでウォーキングしました。私もガイドマスターとして2日間ガイドしました。参加者は池田町の景観の素晴らしさを誉めてくれました。

池田町議会改革
今年度から改革を
実行しつつ
条例案を検討！

池田町議会改革等推進委員会ではこれまで7回の検討委員会を行い、大町市議会、箕輪町議会、神奈川県開成町議会の視察研修を行いました。

これらを基に4月19日議員全員の会議を開きました。今年度から議会改革を実行しながら条例案を検討することとで合意し、議会改革

私の行動日誌・予定

- ・4月4日 北保育園・会染保育園入園式
- ・4月5日 池田小学校・高瀬中学校入学式
- ・4月6日 遺族会総会参加
- ・4月10日 議会報編集委員会
- ・4月11日 春の交通安全運動参加
- ・4月15-16日 財政分析学校(日野市)参加
- ・4月19日 共産党一斉宣伝
議員協議会
- ・4月20日 議会報編集委員会
池田フレンズ行事参加
新人議員勉強会
- ・4月21-22日 ガイドマスター参加
- ・4月23-24日 地方議員研修会(東京)参加
- ・4月25日 議会改革特別委員会
高瀬ダム学習会実行委員会
- ・4月27日 共産党大北議員団会議
- ・4月29日 志位委員長演説会参加

の一步を踏みだすことになりました。具体的には次のとおりです。

①町民と議会との意見交換会（最初に自治会長協議会）を7月末頃に行う。

②町民が議会傍聴に参加しやすいように、12月定例会で日曜議会を行うよう企画する。

③議会休会中の常任委員会活動を活性化するため研究テーマを決め、討論を行う。

なお、予算審議のあり方について、予算常任委員会の設置などを検討していくことになりました。